

※（ ）は28年度予算

一般財団法人関西ワールドマスタースゲームズ 2021 組織委員会平成 29 年度事業計画

【事業費】

(単位：千円)

1 企画調整費

(1) レガシー創出事業 4,971 (420)

レガシー創出委員会において大会開催によってもたらされる成果及び担い手となる様々な分野のアクションについての検討を行う。また、誰もが参加出来るインクルーシブな大会づくりを進めるための取り組みを推進する。

① レガシー創出委員会開催事業 1,950 (420)

アクションプランを策定し、各分野での取り組みを推進する。

② レガシーシンポジウム開催事業 2,244 【新】

レガシー創出の各テーマをもとにレガシー委員や各界関係者をパネリストにしたシンポジウムを開催し、関西大会の魅力について広く発信し、WMGの知名度・ブランドの向上を図る。

③ インクルーシブ有識者会議開催事業 777 (0)

障がいの有無や年齢、性別に関係なく、誰もが参加できる大会をめざし、レガシー創出に考え方を反映させるとともに、大会運営、おもてなし、競技運営等での取り組みを推進する。

(2) 関係団体ネットワーク事業 2,578 (630)

大学の持つ資源や専門知識を積極的に活用するとともに、大会運営に関する協力体制を築くためのネットワーク構築を行う。

① 大学連携事業 810 (630)

学生が大会運営の企画・提案を行うインターカレッジコンペティションの開催や、大学と大会運営に関する協力体制を築くためのネットワーク構築を行う。

② 他団体連携事業 1,000 【新】

アスリートネットワーク等の関係団体との連携による事業を行う。

③ 関係団体連絡調整 768 (0)

日本体育協会、関係省庁、東京オリンピック・パラリンピック組織委員会をはじめとする関係団体等に対し、大会開催への協力支援を得るための依頼や連絡調整を行う。

2 大会運営費 【新】

(1) 大会運営準備事業 11,843 (1,000)

大会開催にかかる競技以外の部分について、参加者及び関係者により良い環境を提供するために組織委員会が中心となり実行委員会その他関係機関と連携し運営実施体制を築いていく。あらゆる事案の想定、多岐にわたる課題の解決をしながら計画的に実施していく。

① 府県政令市実行委員会連絡調整 1,154 【新】

平成29年度から、組織委員会及び府県政令市実行委員会で構成する連絡協議会の運営を行う。主には大会運営に密接に関係する危機管理、ボランティアの業務について連絡調整などを行う。

② 関係団体連絡調整 720 【新】

日本体育協会、関係省庁、東京オリンピック・パラリンピック組織委員会をはじめとする関係団体等に対し、大会運営への協力支援依頼や連絡調整を行う。

③ 大会運営にかかる各種計画策定 2,550 【新】

大会運営に係る各種業務（大会運営体制、総合案内所、ボランティア、安全・医療救護・危機管理対策等）に関し、それぞれの取組方針、業務内容、組織委員会及び各実行委員会との連携などについて方向性を明確化するため、各種の計画を策定し、開催準備を進める。

④ 開閉会式開催計画協議 204 【新】

大会開催を盛り上げる式典（開会式・閉会式）を具体化させるために開催政令市や関係機関と協議を行う。

⑤ 参加申込・出場登録関係事業 250 【新】

大会参加申込方法及び出場登録の基本方針の作成やエントリーシステム構築の準備を進める。

⑥ 宿泊・輸送関係機関との協議 302 (200)

大会参加者が、快適な状態で競技に臨めるよう、宿泊施設の確保や交通（輸送）に関する課題の解決を図るため、各関係機関・事業者との協議を実施する。

- ⑦ WMG2017 オークランド大会運営内容調査 6,163 (800)
関西大会の前大会である2017年4月開催のWMG2017 オークランド大会での式典の進行や設備等運営内容について調査を実施する。
- ⑧ マスターズフェスタ構想推進事業 500【新】
組織委員会が各府県政令市実行委員会と連携し、会場地等においてマスターズフェスタとして開催する、大会期間中のおもてなしイベントや、中間イベント等のあり方及び方向性を検討する。

3 競技運営事業費

(1) 競技開催準備事業 5,013 (1,854)

各競技種目の実施要項の作成調整や広域エリアでの開催を円滑に行うために、各関係団体との協議・調整を実施するとともに、WMG2017 オークランド大会等の競技運営等に関する調査及び中央競技団体への説明会を実施する。

- ① 関係団体連絡調整 1,856 (640)
各競技種目の実施要項の作成にあたり、関係省庁、日本体育協会、中央競技団体及び各府県政令市実行委員会等との協議・調整を行う。
- ② 競技大会の運営に関する調査 2,699 (820)
WMG2017 オークランド大会をはじめ各競技大会の視察を行うとともに、大会関係者を招聘しヒアリングを実施するなど、競技運営に関する調査を実施する。
- ③ 中央競技団体説明会の開催 458 (394)
関西大会の準備の進捗状況をはじめ、大会全般に関する報告を行うための説明会を開催する。
○参加者：中央競技団体（約40団体）、開催関係団体
○開催時期：平成29年11月頃（予定）
○内容：大会運営の概要及び実施要項の作成状況等の報告について

(2) 中央競技団体等に関するWMG2017 オークランド大会視察助成 6,000【新】

中央競技団体等にワールドマスターズゲームズの運営ノウハウやマスターズ文化を体感していただくことは、関西大会の推進にとって極めて重要であることから、中央競技団体等によるWMG2017 オークランド大会視察を積極的に促進するため、視察経費の一部に対し、助成を行う。

(3) I M G Aによる競技会場視察 3,007【新】

開催地契約書に基づき、WMG2017 オークランド大会終了後、I M G A関係者による関西大会の競技会場視察を実施する。

4 広報誘客費

(1) 広告宣伝事業 5,330 (5,300)

関西大会開催を周知するため、競技者が多数集まるスポーツイベント等様々な機会を活用し、国内外でP R事業を実施する。

① マラソン大会等各種イベント等でのP R出展 2,925 (2,150)

全国から選手・競技関係者が集まる国体、全国障がい者スポーツ大会の会場やスポーツ関心層が集まるマラソン大会等においてP Rブースを展開する。

また、関西大会で実施される競技について関西地域において開催されるスポーツイベントでP Rを行うことにより、競技参加者はもとより、ボランティアの掘り起こしを行う。

② 日本スポーツマスターズ兵庫県大会におけるP R 445【新】

兵庫県において開催される日本スポーツマスターズ大会は、関西大会と参加者層が多く重なると想定されるため、絶好の機会と捉え、参加者に対しP R活動を行う。

③ 広報媒体の活用 1,200 (1,650)

関西大会の競技種目及び会場地についてマスメディアを活用し国内向けに広報を行う。また、各府県政令市の行政広報媒体等も計画的に活用し、広く一般向けに情報発信するとともに、生涯スポーツ振興の機運醸成を図る。

④ WMG2017 オークランド大会参加者等によるネットワークづくり 760【新】

WMG2017 オークランド大会参加者等による座談会を開催し、ワールドマスターズゲームズの意義・価値を共有するとともに、今後の広報活動に参画いただくなど、参加者を通じたネットワークを構築し広報活動につなげる。

(2) WMG2021 魅力発信イベント開催事業 7,858 (6,930)

(スポーツ体験講座開催事業)

※うち3,600は toto 助成申請中

アスリートによるスポーツ実演や実技指導、スポーツ体験コーナー等のスポーツイベントを行うことにより、本大会をP Rするとともに地域住民のスポーツ実践意識の向上に寄与し、関西が生涯スポーツの聖地となるよう活動を行う。

(3) 広報媒体等制作事業 16,000 (4,500)

大会を広く広報するためポスター、チラシ、ノベルティ等の広報媒体等を制作する。

① ポスター・チラシ制作 3,600 (2,000)

大会の認知度を高めるため、大会を紹介するPRチラシやポスターを作成し、様々な場所で掲出する。

○チラシ：20万枚 ○ポスター：3万枚

○掲出箇所：組織委員会構成団体、マスターズスポーツフェスティバル、商業施設、各種会議、スポーツ大会、交通機関施設 等

② 各種会議用バックボード作成 200 (200)

報道カメラ等が取材対象とする広域連合委員会をはじめ、各種会議等において、バックボードを作成し掲出することにより、大会名及びスポンサーロゴの露出を行う。第2期協賛計画開始に伴い協賛企業が変更になるため、バックボードの新規作成を行う。

③ 大会マスコット着ぐるみの製作及び活用 6,250 (820)

大会を広く周知するために策定した大会マスコットを各府県政令市実行委員会単位で活用できるよう着ぐるみを製作する。

④ 広報グッズ製作 5,560 (1,480)

大会を広く周知するための広報グッズを製作する。

⑤ 広報活動に関する備品購入 390 【新】

各地でのイベント参加時における現地での広報業務を円滑に行うため、必要な機器を購入する。

(4) ホームページ運営事業 3,250 (1,800)

大会の情報発信、ファンの獲得のため、ホームページのコンテンツ拡大やフェイスブックを活用したニュースの配信等を行う。

① ホームページリニューアル、運営、メンテナンス

HP情報発信量強化による広報対象の幅を拡大

前回大会であるWMG2017 オークランド大会での情報発信

応援大使や応援アスリートの紹介情報発信

5 海外マーケティング費

(1) 海外宣伝活動事業 27,094 (6,850)

※うち 7,000 は訪日旅行促進（ビジット・ジャパン）事業助成申請中

関西大会の直前大会となるWMG2017 オークランド大会において、IMG A理事会や開会式、また、閉会式での旗の引継ぎ式に参加するとともに、PRブースを設置することにより、国内外への情報発信を通じ、参加者へのPR、関西大会開催の機運の醸成を行う。

① WMG2017 オークランド大会での海外宣伝活動事業 27,094 (6,850)

EXPO会場におけるPRブース

受付センターに来場する参加者及び同行者に対して関西大会のPRを行う。

- ・ 主要参加者の言語に即したチラシの作成（競技・競技開催地・観光・ツーリズム）
- ・ ノベルティー配布によるPR
- ・ 関西の観光地や文化情報発信
- ・ 開会式団によるPRイベント（鏡開き、酒ふるまい等）
- ・ 各自治体によるPRイベント
- ・ 閉会式における大会旗引き継ぎ式（次期開催地PR）

(2) 海外誘客戦略事業 820 (200)

① 海外ネットワーク構築事業 620 【新】

主要誘客対象国（オーストラリア、カナダ、アメリカ、アジア等）のスポーツ関係機関等の意見交換を通し誘客PRを働きかける。平成29年は翌30年に開催されるマスターズアジア大会に向け、アジア・中国誘客に力を入れているマレーシア（及び近隣国）を訪問し、連携した誘客を行う。

② 関西国際観光推進本部等関係機関との連携事業 200 (200)

関西国際観光推進本部等関係機関と連携を図り、旅行博を活用したPR活動など、スポーツツーリズムを契機とした訪日モチベーションの促進につながる情報発信を行う。

6 マーケティング費

(1) 協賛セールス推進事業 2,000 (500)

必要な商標の登録など、プロパティ管理を行うとともに、協賛企業等との連絡調整事務を行う。

(2) 特別PR事業 67,060【新】

関西大会を重点的にPRすることにより、大会認知度の向上を図るとともに大会価値を高め、第2期協賛金の獲得を目指す。

- ① WMG2017 オークランド大会現地取材及びアーカイブ作成 22,000【新】
オークランド大会の現地取材を行い国内外メディア向けに関西大会の情報発信を行うとともに、今後のPR活動のため大会映像等アーカイブ作成を行う。
 - ・現地PRブース内プレスセンター設置・運営
 - ・現地取材、記事化・配信費
 - ・掲載フォロー など

- ② マスメディアとのタイアップ 23,760【新】
大会の認知度向上のため、雑誌や番組等とのタイアップなど様々なマスメディアへの露出を推進する。

- ③ 首都圏等における大会PR 10,835【新】
全国への情報発信を効果的に行うため、WMG大会の意義・価値について、首都圏等の報道機関を通じたPR活動を行う。

- ④ 大会参加者獲得等に向けたプラットフォーム構築 5,000【新】
「Do スポーツ」ムーブメントを盛り上げ、「するスポーツ」への意欲の高まりに関西大会への国内外5万人の参加者獲得へと結びつけるとともに、生涯スポーツ社会の実現=Do Sports社会の実現等、国の施策に寄与するためのプラットフォームの開発に着手する。

- ⑤ 生涯スポーツ（するスポーツ）推進活動 5,465【新】
ワールドマスターズゲームズの意義や「Team Do Sports」の理念に賛同する著名人を参加メンバーとし、関連プロモーションへの参画・協力や関西大会への選手としての参加などを通じ、「Team Do Sports」の活動の輪を広げるとともに、参加メンバーの求心力・発信力を活用し、関西大会参加への機運醸成を図る。

7 組織委員会運営費

(1) 組織委員会運営事業 3,716 (3,080)

組織委員会を運営するために様々な事務を行うとともに、幹事メンバーによる大会運営等にかかる協議を行う。また、組織委員会の活動状況についてニュースレターを発行し、関係者へ送付するとともにホームページに掲載する。

(2) 常任委員会開催事業 2,400 (2,400)

大会準備や実施に関する重要な事項を協議するため、常任委員会を開催する。

(3) 総会等開催事業 4,060 (3,500)

WMG2017 オークランド大会での活動を中心とした現状報告、新たに制作予定のPR映像のお披露目を目的に、総会イベントを開催。大会参加者を招聘して、シンポジウム、講演会等の形式を取り、大会の内容や意義、競技種目等について更なる理解の深化を図る。

8 IMG A 連絡調整費

(1) IMG A 連絡調整事業 91,074 (102,500)

競技会場地等においてIMG Aとの連絡調整を行うとともに、開催地契約書に基づき平成29年度負担金75万ユーロを支払う。

【管 理 費】

1 事務局運営準備費

(1) 事務局運営事業 93,389 (66,026)

事務局運営に係る旅費交通費、事務所借上費、印刷製本費、通信役務費のほか、今後の事業の進展に伴う準備事務の拡大や専門化・細分化に対応するため、事務局体制強化を図るための人件費を支弁する。

また、会計事務に関し、より適切に事務を履行するため、税理士の指導・助言を得る。なお、必要に応じて弁護士から助言をいただく。

(2) 理事会等開催事業 810 (480)

法令に基づき評議員会、理事会を開催する。

○評議員会 年2回(予定) ○理事会 年3回(予定)

【予 備 費】 4,000 (4,000)